HOP005B
取付/取扱説明書

このたびはデータシステム製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
●この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。その後大切に保管し、必要な時にお読みください。
●保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

ご相談窓口

データシステムWebサイト・・・**http://www.datasystem.co.jp/**

お電話 086-445-1617
【受付時間】月曜日～金曜日 10:00～12:00 / 13:00～17:30
※年末年始/祝日など、弊社休業日を除く
自動音声案内に従って「#（シャープ）」と「2」を押して、サービス（技術的なお問い合わせ・修理受付）へご相談ください。
※コレクトコールによるお問い合わせは受付致しかねます。

お問い合わせ（PC）
http://www.datasystem.co.jp/support/
「メールでのお問い合わせ」をクリックして、問い合わせ窓口へお進みください。

お問い合わせ（携帯）
バーコードリーダーを搭載した携帯電話で、右のバーコードを読み取ってください。

Data System 株式会社 データシステム
■[本 社] 東京都新宿区新宿1-18-2 ■[倉敷支社] 岡山県倉敷市神田1-1-11
弊社に無断で本説明書の内容・図・写真の全部、または一部の複製（コピー）・転用・転載を禁じます。
HOP002B-1301-YUM

保証について

●付属の保証書に必要事項をすべてご記入ください。特に販売店印及びご購入日の記入が無い場合、保証書は無効となります。

●保証期間を有効にするために、必ずユーザー登録をおこなってください。

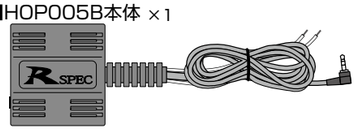
※保証期間はご購入日を含めて「1年間」となります。
※ユーザー登録をおこなわない場合、保証期間は無効となります。
※保証規定は保証書を参照してください。
※保証書は如何なる理由があっても再発行致しません。あらかじめご了承ください。
※本体に貼付されている封印シールははがさないでください。はがすと保証期間に関わらず、保証対象外となります。

保守部品の保有年数について

この製品は、補修用部品の入手性、修理後の性能保証の観点から修理対応期間（保守部品の保有年数）を製造打ち切り後、8年間に設定しています。
※修理対応期間は目安であり、実際の期間は若干異なる場合あります。修理対応期間（保守部品の保有年数）を終了している製品については、修理のご依頼をお受けできない場合があります。

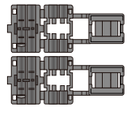
内容物一覧

■HOP005B本体 ×1



■エアコン吹出口取り外し用工具 ×2

■エレクトロタップ ×2



■取付/取扱説明書（本書） ×1
■両面テープ ×1
■保証書&ユーザー登録カード ×1
■結束バンド

仕様

動作温度	0℃～60℃（結露なきこと）
本体寸法	W50×H21×D56mm（突起部除く）
本体重量	約115g
コード長	2m

注意事項の定義について

本書では注意事項の定義を次のように示しています。

危険	守らないと、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が高いもの
警告	守らないと、法律に違反する恐れがあるもの
注意	守らないと、車両及び製品を破損、または故障させる恐れがあるもの

使用上の注意（必ずお読みください）

本書には取り付け/取り外し作業中の事故、または不適切な作業による車両損傷などにより、安全と信頼性が損なわれないよう守るべき項目を記載しています。但し、これらの表記は起こり得るあらゆる現象に関して、すべて記載することはできないため、これらの記載事項さえ守れば良いと言う絶対的なものではないことを予めご承知おきください。

危険
●走行テストをおこなう時は、必ず助手席に人を乗せ、助手席の方が操作してください。

警告
●運転者が走行中にテレビを見ることは、道路交通法の安全運転義務違反となり、処罰の対象となります。運転者は安全上、走行中にテレビを見ないでください。罰金・減点等の責務に関して当社では一切負いません。予めご了承ください。

●運転者以外に乗員がいないときは、運転中にテレビを映していると道路交通法の安全運転義務違反となり、処罰の対象となりますので、絶対に映さないでください。

●運転者が走行中にテレビの画面確認をおこなうことは、大変危険です。絶対におこなわないでください。

注意
●本製品を使用、操作した事によって発生した、人身・物損事故の責任・補償は一切負いません。

取り付け上の注意（必ずお読みください）

本書には取り付け/取り外し作業中の事故、または不適切な作業による車両損傷などにより、安全と信頼性が損なわれないよう守るべき項目を記載しています。但し、これらの表記は起こり得るあらゆる現象に関して、すべて記載することはできないため、これらの記載事項さえ守れば良いと言う絶対的なものではないことを予めご承知おきください。

危険
●取り付け作業前に、必ずバッテリーマイナス端子を外して車両側の電源を遮断してください。電源を遮断しない状況での取り付けは、ショートや感電など重大事故につながります。

注意
●本製品は正規輸入の日本仕様純正TVに車載用ハイビジョン地上デジタルチューナーHIT7700/HIT7700Cを取り付けた車両専用です。取り付け作業前に弊社ホームページ（http://www.datasystem.co.jp/）の最新適合情報で必ず適合車両の確認をおこなってください。
●ユニット内のカセット、音楽ディスク、地図ディスク等すべてイジェクトしてから、脱着作業をおこなってください。
●コネクターを外すときは、抜け防止爪をしっかり押し込み、まっすぐ引き抜いてください。コネクターを無理に引っ張ると、ユニット内の基板が破損する恐れがあります。
●コネクターを接続するときは、カチッと音がするまで奥まで確実に差し込んでください。
●配線部分を引っ張ることは絶対にしないでください。断線、接触不良を引き起こす恐れがあります。
●本製品は、必ず車両側に両面テープ等で固定してください。固定しないとコネクターの接触不良、配線の断線の恐れがあります。
●本製品を取り付ける際は、ハーネス、ユニット、配線等がシートレールやペダル等に噛み込まれたり、挟まれる可能性のある場所には絶対に設置しないでください。製品の破損やハーネス断線等の恐れがあります。
●本製品の取り付けには、専門知識が必要ですので、製品の取り付けは販売店または整備工場などに作業を依頼してください。

重要
●テレビモニター及びナビゲーション等を点検、修理に出される際には必ず本製品を取り外して頂きますようお願い致します。本製品を含みアフターパーツ類を取り付けしている場合、ディーラーによってはメーカー保証あるいは点検そのものが受けられない場合があります。
●取り付け作業前に、必ずバッテリーマイナス端子を外して車両側の電源を遮断してください。電源を遮断しない状況での取り付けは、ショートや感電など重大事故につながります。
※バッテリーマイナス端子を外す前に、消えると困るラジオのメモリー内容などをメモしておき、取り付け完了後に再入力してください。

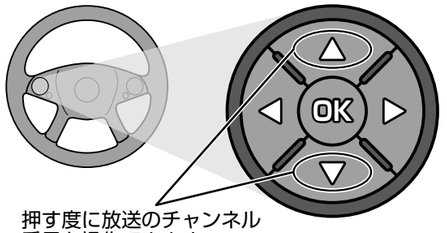
使用方法

1. メーター内の機能表示を「**オーディオ**」に合わせます。

Sクラスメーター表示例
オーディオ選択時

Cクラスメーター表示例
オーディオ選択時

2. ステアリングスイッチ（マルチファンクションコントローラー）の「▲」ボタンと「▼」ボタンで放送のチャンネル番号を操作できます。



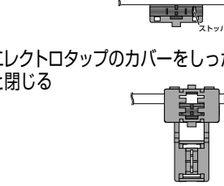
押す度に放送のチャンネル番号を操作できます。

●チャンネル操作は、メーター内の機能表示が「オーディオ」の時にステアリングスイッチでおこなってください。
●コマンダー、テンキー操作ではHIT7700のチャンネル操作はできません。
●メーター内に表示される放送局名/チャンネルは、**HIT7700の放送局/チャンネルと一致しません**。

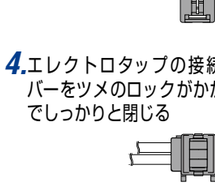
ワンポイント
「AVインターフェース商品 +AUX音声入力(FMモジュレーター音声入力)」または「ビデオモジュレーター(VMD431など)」を利用してHIT7700を接続している場合は、**メーター内の機能表示を「ナビ」に合わせてから**ステアリングスイッチで操作してください。

●「オーディオ」機能表示時にチャンネル操作を行うと、映像/音声入力機器のチューニングが変わってしまい、HIT7700の映像/音声がスピーカーから出力されません。
●HIT7700視聴時、コマンダー、テンキーの操作はしないでください。コマンダー、テンキーでチャンネル操作を行うと、映像/音声入力機器のチューニングが変わってしまい、HIT7700の映像/音声がスピーカーから出力されません。

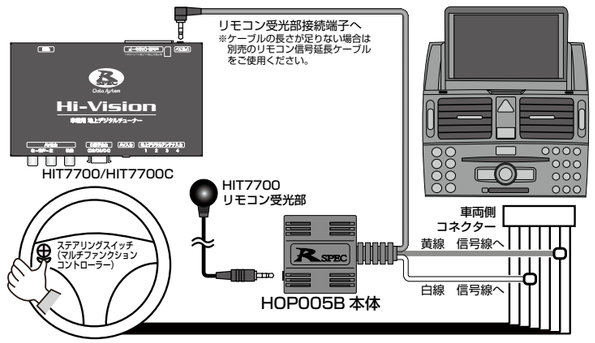
Sクラスメーター表示例
ナビ選択時



Cクラスメーター表示例
ナビ選択時



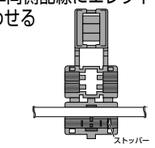
接続概要図



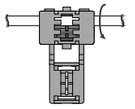
エレクトロタップの使い方

接続状況を確認してください。接続が不完全の場合、動作不良の原因となります。

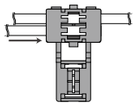
1. 接続される車両側配線にエレクトロタップを合わせる



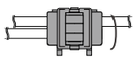
2. エレクトロタップのカバーをしっかりと閉じる



3. 接続する配線をエレクトロタップのストッパーに当たるまで差し込む



4. エレクトロタップの接続用カバーをツメのロックがかかるまでしっかりと閉じる

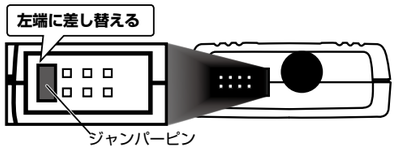


取り付け方法

Cクラス

本製品取り付け前に、HIT7700が正常に動作していることを確認してください。

1. HOP005B本体のジャンパーピンを左端(下図参照)に差し替える

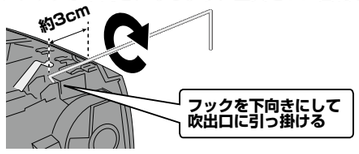


2. 車のイグニッションスイッチがOFFの状態で、コマンドコントロールコンポーネントのメインスイッチを押し、モニターを立ち上げる

3. エンジンルーム内にあるバッテリーカバーを外し、バッテリーのマイナス端子を外す

4. エアコン吹出口上部のゴムキャップ(2個)を取り外す

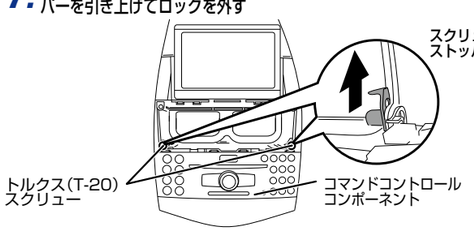
5. ゴムキャップを取り外した穴(2ケ所)にエアコン吹出口取り外し用工具を3cm程入れ、フックが下向きになるように工具を90°回転させる



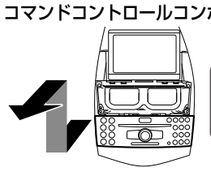
6. エアコン吹出口取り外し用工具を左右均等な力で引き、吹出口を取り外す

ワンポイント 吹出口に接続されているコネクター(3カ所)も外します。

7. コマンドコントロールコンポーネント左右にあるスクリュー(2カ所)を外し、ストッパーを引き上げてロックを外す

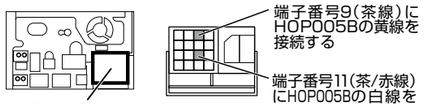


8. コマンドコントロールコンポーネントを取り外す



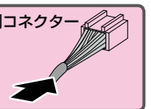
ワンポイント コマンドコントロールコンポーネントを手前に引き出し、一度上に移動させてから引き出します。

9. コマンドコントロールコンポーネントの裏側、40ピンのコネクターにHOP005Bの信号線(白線/黄線)をエレクトロタップで接続する

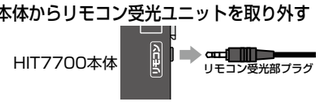


当社製TV-KITなどが装着されている場合、必ず車両側ハーネスに直接接続してください。

ワンポイント コネクターの端子位置は右図の矢印の方向からコネクターを見た図です　車両側コネクター



10. HIT7700本体からリモコン受光ユニットを取り外す



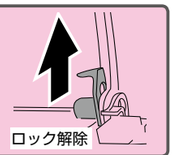
11. HOP005B本体から出ているプラグを、HIT7700のリモコン受光部接続端子に接続する

12. HOP005B本体の受光部接続ジャックに、HIT7700付属のリモコン受光ユニットのプラグを差し込む

13. バッテリーのマイナス端子を接続して、ステアリングスイッチでHIT7700のチャンネルが操作できることを確認する

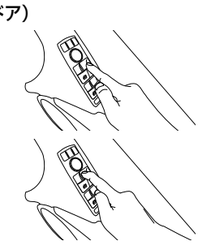
14. モニターやチューナー、パネル、内装類を元に戻す

ワンポイント コマンドコントロールコンポーネントを取り付ける前にストッパーがロック解除位置なのを確認してください。



15. オートパワーウィンドウの設定をする(全ドア)

1. パワーウィンドウスイッチを開方向へ押し、全開状態になってから、さらに**3秒以上**押し続ける
2. パワーウィンドウスイッチを開方向へ引き、全開状態になってから、さらに**3秒以上**引き続ける
3. パワーウィンドウがオートで全開/全閉になるか確認する



16. サンルーフの設定をする(サンルーフ装備車のみ)

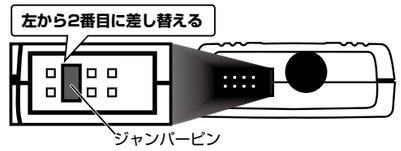
1. サンルーフスイッチを開方向へ押し、全開状態になってから、さらに**3秒以上**押し続ける
2. サンルーフスイッチを閉方向へ押し、全閉状態になってから、さらに**3秒以上**押し続ける
3. サンルーフがオートで全開/全閉になるか確認する

17. パワーシート、オーディオの各設定を戻して作業完了

Sクラス

本製品取り付け前に、HIT7700が正常に動作していることを確認してください。

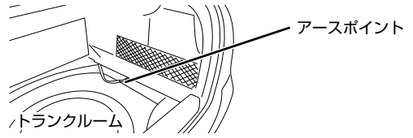
1. HOP005B本体のジャンパーピンを左から2番目(下図参照)に差し替える



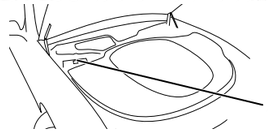
2. 車からイグニッションキーを抜き、全てのドア/ボンネット/トランクを開ける

3. 全てのドア/ボンネット/トランクを開けた状態で、**5分間待つ**

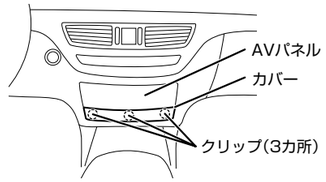
4. トランクルームのスペアタイヤ横にある、アースポイントを外す



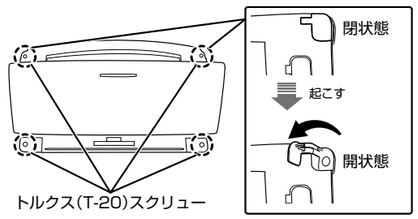
5. エンジンルーム内にあるバッテリーのマイナス端子を外す



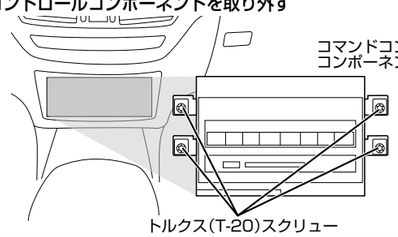
6. センターコンソールのAVパネル下にあるカバーを手前に引いて取り外す



7. AVパネル上部のフタ(2カ所)を開け、スクリュー(4カ所)を外し、AVパネルを取り外す

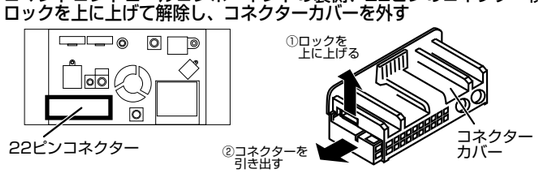


8. コマンドコントロールコンポーネントのスクリュー(4カ所)を外し、コマンドコントロールコンポーネントを取り外す

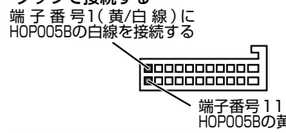


ワンポイント スクリューは抜け止めが付いていて、コマンドコントロールコンポーネントから取り外せません。

9. コマンドコントロールコンポーネントの裏側、22ピンのコネクター横のロックを上に上げて解除し、コネクターカバーを外す

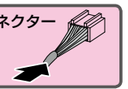


10. 22ピンのコネクターにHOP005Bの信号線(白線/黄線)をエレクトロタップで接続する

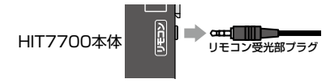


当社製TV-KITなどが装着されている場合、必ず車両側ハーネスに直接接続してください。

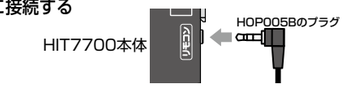
ワンポイント コネクターの端子位置は右図の矢印の方向からコネクターを見た図です　車両側コネクター



11. HIT7700本体からリモコン受光ユニットを取り外す



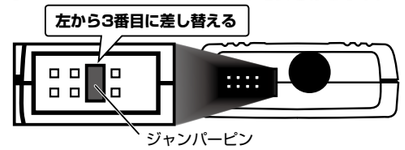
12. HOP005B本体から出ているプラグを、HIT7700のリモコン受光部接続端子に接続する



13. HOP005B本体の受光部接続ジャックに、HIT7700付属のリモコン受光ユニットのプラグを差し込む

14. バッテリーのマイナス端子を接続し、ステアリングスイッチでHIT7700のチャンネルが操作できることを確認する

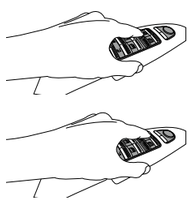
(チャンネル操作ができない場合)
イグニッションキーを抜き、本製品の配線接続を確認する。
イグニッションキーを抜いた状態で、HOP005B本体のジャンパーピンを左から3番目(下図参照)に差し替えてから、もう一度ステアリングスイッチでHIT7700のチャンネル操作の確認をおこなう。



15. モニターやチューナー、パネル、内装類を元に戻す

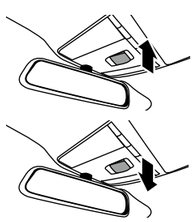
16. オートパワーウィンドウの設定をする(全ドア)

1. パワーウィンドウスイッチを開方向へ押し、全開状態になってから、さらに**3秒以上**押し続ける
2. パワーウィンドウスイッチを閉方向へ押し、全閉状態になってから、さらに**3秒以上**押し続ける
3. パワーウィンドウがオートで全開/全閉になるか確認する



17. サンルーフの設定をする

1. サンルーフスイッチを開方向へ押し、全開状態になってから、さらに**3秒以上**押し続ける
2. サンルーフスイッチを閉方向へ押し、全閉状態になってから、さらに**3秒以上**押し続ける
3. サンルーフがオートで全開/全閉になるか確認する



18. パワーシート、オーディオの各設定を戻して作業完了